



CHARTERED IN
NOVEMBER 21, 1955

THE SERVICE CLUB OF YMCA
THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S

2016年10月

札幌クラブ THE Y'S MEN'S CLUB OF SAPPORO

c/o YMCA
MINAMI 11 NISHI 11
CUO-KU SAPPORO
T.064-0811
011(561)5217

EMC—E (Extension) Y E S' Extension Support)

— 主 題 —

国際会長	「Our future Begins Today」
アジア会長	「Respect Y's Movement」
東日本区理事	「明日に向かって 今日働こう」
北海道部部长	「視点を変えて見てみよう」
札幌クラブ会長	「親しくそして語り合う例会を」

Joan Wilson (カナダ)
Tung Ming Hsiao (台湾)
利根川 恵子 (川越)
山本 雅之 (十勝)
宮崎 善昭 (札幌)

札幌クラブ役員

会 長	宮崎 善昭
書 記	中田 千鶴
会 計	秋葉 聡志
直前会長	宮崎 善昭

今月の聖句

「わたしにつながっていないさい。わたしもあなたがたにつながっている。ぶどうの枝が、木につながっていないならば、自分では実を結ぶことができないように、あなたがたも、わたしにつながっていないならば、実を結ぶことができない。」
ヨハネによる福音書 15章4節 (秋葉聡志専)

第12回北海道YMCAチャリティパークゴルフ at 八剣山パークゴルフ場



9月18日、八剣山パークゴルフ場で第12回「YMCAチャリティパークゴルフ大会」が行われました。7人が腕を競いました。札幌クラブからは、宮崎会長、下、秋葉、佐藤、中田、伏木、伏木コメット、伏木義の7名が参加しました。天気予報では雨は降らないことになっていましたが、前半はかなりの雨の中でのプレイでしたが、後半はカラリと晴れあがりました。OB、パー3で1オンしない時、パー5で10打席を超えた時は100円のペナルティをチャリティ・ボックスに入れられていました。かなりずっしりと集まったようです。プレイ終了後はジンギスカン鍋に舌鼓を打ちました。(写真左、八剣山をバックに、真中が中田会員)

パークゴルフとは？

北海道部十勝支庁幕別町発祥のスポーツです。現在日本国内に1,283コース、国外10カ国に64コースがあり、愛好者数は100万人を超えています。ルールは、ほぼゴルフと同じ。使われる道具は、専用のクラブ一本とボールだけです。ボールはゴルフボールよりも大きくずっしりと重いです。コースは、ゴルフよりも短く、1ホール100m以内、18ホールで1,000m以内です。カップの大きさは直径20cm～21.6cm。1時間半くらいで回ることができます。プレイを終わった後はジンギスカン(鍋)を食べながらビールというのが定番になっています。何年後、札幌で東日本区大会を開く際は「パークゴルフにジンギスカン」というエコ大会でおもてなしするかもしれません。



八剣山は標高500m ならずですが、ロッククライマー気分が味わえます。山頂からは恵庭岳、樽前山の道南連峰を見渡すことができます。

2016年9月例会	在籍会員 11名	例会出席 8名	メネット 0名	メーキアツプ 0名
出席報告	ゲスト 1名	ビジター 0名	出席者合計 8名	出席率 73%

札幌ワイズメンズクラブ 2016年10月例会

日時：2016年10月20日（木）18:30～20:30

会場：クラッセホテル札幌 2F 会議室

札幌市中央区南1条西7丁目1-2

Tel. 011-281-3800

例会会費： 1,200円

プログラム

18:30 各自食事

19:00 司会 秋葉 聡志

① 開会点鐘 札幌クラブ会長 宮崎 善昭

② ワイズソング、ワイズの信条 全員

③ 聖句 聖句 秋葉 聡志

④ 会長あいさつ 会長 宮崎 善昭

⑤ 誕生日 10月17日 柴田 伸俊会員

結婚記念日 なし

⑦ 卓話

「リーダー研修報告」

船木 沙起 (キスケリーダー)
北翔大学2年

國中 真緒 (ポムリーダー)
藤女子大学2年

⑨ YMCA 報告 YMCA 担当主事 佐藤 雅一

⑩ 今月の歌



「里の秋」

⑪ 閉会点鐘 会長 宮崎 善昭

10月例会は

10月20日（木）

お忘れなく！

なぜこの聖句を？ 秋葉聡志

イエスが弟子たちに語られた言葉で、私のひとり娘の名前の元になった聖句です。娘の名前を決める時、3つのテーマがありました。①聖書から ②自然に関わる名前 ③字画が良いこと の3つでした。キャンプに常駐しているひと夏の間、ノートいっぱい名前を考えました。その中から選んだ名前は、「秋葉この実」でした。果たして親の思いは通じているのでしょうか…。

札幌ワイズメンズクラブ9月例会

日時：2016年9月20日（火）16:30～20:30

場所：クラッセホテル札幌 2F 会議室

参加者：秋葉、佐藤、柴田、中田千、中田靖、宮崎、安田、柳沼 計 8名

8月例会の欠席者の含めて今月は、秋葉、佐藤、安田の3名が誕生祝いでした。今月からクラブからの誕生日プレゼントは北海道YMCAが支援しているベトナムグッズになりました。女性にはきれいなパウチ、男性は箸でした。みな大喜びでした。

卓話はYMCA専門学校1年の前田翔平君の「ベトナムボランティアワーク報告」でした。

前田君は北海道YMCAがベトナム南部のベンチエ市の農村の小学校に教室を棟建てて寄贈するプロジェクトにボランティアとして参加しました。

到着後、翌日はベトナムYMCAの施設を見学、3日目、ワーク開始。現地の業者が骨組みを作ってくれた教室に5日かけて最後の仕上げを施し、生徒たちに喜んで使えるような立派な教室が出来上がりました。8日目、ついに贈呈式を迎えました。お礼に全校生徒がきれいに着飾って歌を歌い踊りを踊ってくれました。その写真を見た宮崎会長（前総主事）が「私が50年前に行った時は殆どの生徒は靴さえ履いていなかった」と言うのを聞いて驚きました。ベトナムの子供の生活は向上しています。地域の方々のお宅にも招かれて交流を深めることができました。ベトナムの発展にYMCAを通して少しでもお役に立てて嬉しく思いました。



札幌クラブ 7月事務会

日時：2016年9月27日（火）16:30～20:10

場所：北海道YMCA総主事室

参加者：秋葉、佐藤、柴田、中田千、伏木、宮崎

◆10月例会日時変更：

10月例会予定日の10月18日にYMCA理事会と重なり、数名の会員が出席しなければならないので10月20日（木）に変更することにした。

◆10月例会の卓話に予定していた北星女子高校の生徒たしのカンボジャ報告は、諸般の事情により11月例会に変更する。代替りの卓話はYMCAの「ボランティアリーダー研修会」出席のリーダーに依頼する。人選は佐藤担当主事に一任する。

◆10月2日のYMCAバザー準備：

1日（土）14:00にYに集合。店舗設営。

2日当日は8:00YMCAに集合。カレーは秋葉、柴田、中田、宮崎が自宅で調理し、当日持参。コーヒー、紅茶、新出品の「すいとん」は柴田会員が調理し、持参する。

◆バザー出席者： 秋葉、秋葉夫人、柴田、柴田夫人、佐藤、中田千、宮崎、安田、柳沼、宮崎夫人

**YMCAバザー 札幌クラブ女性軍団大活躍**

10月第一日曜日はYMCAバザーの日です。

YMCAを支援するボランティア、学生、生徒、職員が趣向を凝らした店でお客を呼び込みます。札幌クラブは例年通り、カレーライス 300円、コーヒー・紅茶 150円でした。カレーのルーは市販のもので手抜きせずに、会員が各家庭で作った自慢のカレーを持ち寄ったものです。札幌クラブは「すいとん」を新しく出品しました。売り手も安田会員、柳沼会員、宮崎会長夫人、秋葉総主事夫人、柴田会員夫人とアラフォー、アラフィフの美女軍団が大挙出場し、バザー全体としても目標の万円をクリアしました。

写真右下： 札幌クラブ女性軍団。

左から、柳沼、秋葉、柴田、宮崎夫人。 右奥は宮崎会長。

すいとん（水餃）とは？

札幌クラブの新製品のすいとんは漢字では「水餃」とか「水団」と書くのでも分かるように饅頭や団子の親戚です。小麦粉を水練りし、汁の中に落とします。具や味は地方により家庭により千差万別です。名称も「ひつつみ」「はっと」「とって投げ」「おだんす」とさまざまです。戦時中は代用食として食べさせられました。老ワイズのなかには苦い思い出をお持ちの方もおいででしょうが、本当はとても美味しいものです。

**YMCAニュース 担当主事 佐藤 雅一****① 際協力募金にご協力下さい。**

北海道YMCAが毎年国際協力募金を続けている理由は、北海道YMCAミッションステートメントにある「私たちは、アジア社会の一員として世界の平和を願い、共に喜びや苦しみを分かち合える地球社会の実現に力を注ぎます。」の具体的な活動として行っています。

困難な状況の中で暮らす人々に支援の手を差し伸べることはYMCAの使命であると同時にテロや紛争を防ぐ大きな効果があると言われています。

前JICA理事長の緒方貞子さんは、「人間の安全保障」という考え方の中で、平和を築いていくためには、誰もが最低限の生活環境と教育・医療・福祉のサービスを受けられる事が必要であると述べています。

世界各地のYMCAが行っている多くの活動は人々の生活を助け、自立して生きていけるように支援するためのもので、それは平和を築いていく活動につながっていきます。みなさんからお預かりした国際協力募金は、世界各地で行われている様々な活動を支える大切な資金となっています。

又 今年度も昨年に引き続き国際協力募金の一部を「東日本大震災・熊本地震・台風10号水害」の被災者支援のために使わせていただきます。

② 11月3日街頭募金にご参加下さい

日程 11月3日（木曜 文化の日）

時間 ①10:00～11:00 ②11:00:12:00

集合・解散 三越前（札幌市中央区南1条西3丁目）各時間の10分前にお集まり下さい。

*当日 悪天候の場合は中止になります。

お問い合わせはYMCA

又は佐藤（携帯電話 090-2076-4776）

③ YMCAオープンセミナー

アジア・太平洋YMCA同盟の総主事を6年間努められた山田公平さんを講師に招き、アジア各国で活躍するユース、アジアのユースと共に活動する日本のユースの姿を通じて、「ユースが創る、アジアの未来」について、一緒に考えてみませんか。

日時 11月3日（文化の日）13:30～16:30

場所 北海道YMCA（南11条西11丁目）

講師 山田 公平さん

（前アジア・太平洋YMCA同盟総主事）

参加費 無料 *参加ご希望の方は出来るだけ事前にYMCAまでご連絡ください。

④ 合同祈禱週 札幌市地区特別集会

今年も11月13日～19日が、世界のYMCA・YWCAが心を合わせて祈る合同祈禱週に定められています。テーマは「誰も置き去りにしない」です。この祈禱週は、世界各地のYMCA・YWCAの多くの会員とその仲間たちにとって、これまでいつも特別な意味を持ってきました。

それは、共に祈り合うことが私たちの結び付きを深め、主の下ではすべての創造物が平等であることを知り、主のわざに励む使命感を強めてくれるからです。又 自分たちの活動を検証し、地の塩としてその生き方と働きを新たにすための1週間でもあります。

<札幌地区特別集会のご案内>

日時 11月18日（金） 18:30～20:30

会場 北海道YMCA

第1部 礼拝・祈禱会

第2部 学習会・交流会

参加団体 北海道YMCA（主管）

札幌YWCA・北海道大学YMCA

YES ご存じですか？

10月の強調ポイントは「EMC-MC・YES」です。
（「強調月間」と言っていますが、意味不明の変な日本語だと思えます。）「EMC」はご存知でしょうが「**YES**」はご存知でしたか？YESは Y's Extension Support の頭文字です。Extension（クラブ拡張＝新クラブ設立）を支援する基金です。

その他にもワイズは意味不明の頭文字が沢山あります。
7月の「協調月間」は**RBM**でした。RBMは Roll Back Malaria の頭文字です。Roll back とは、「(絨毯など)をくるくると巻いて片づける」ことを意味します。「マラリア撲滅運動」です。アフリカでは今でもマラリアで多くの方が亡くなっています。そこへ蚊帳を贈って大きな効果をあげています。

5月の強調月間は「EF/JEF」です。EFが Endowment Fund だから、JEF は Japan Endowment Fund に決まっているだろうと思いでしょうが、違います。Japan East Fund です。まあ、どっちにしても大したちがいはありませんが。

ワイズの信条

1. 自分を愛するように、隣人を愛そう。
2. 青少年のためにYMCAに尽くそう。
3. 世界的視野をもって、国際親善をはかろう。
4. 義務を果たしてこそ、
権利が生ずることを悟ろう。
5. 会合には出席第一、
社会には奉仕第一を旨としよう。